

2024年は、能登半島地震と羽田空港衝突事故という衝撃的な出来事から始まりました。正月気分を味わえないままテレビのニュースを見守った方も多かったのではないのでしょうか。その後、宇宙開発の分野で明るいニュースが続きました。1つは、無人探査機SLIMが日本初の月面着陸に成功したこと（1月20日）、もう1つは、JAXAと三菱重工が開発したH3ロケットが無事に衛星軌道まで到達したことです（2月17日）。SLIMについては、(体

操競技だと減点されそうな)着地の姿勢が話題になり、さらにソーラーパネルが太陽に向けておらず電力が正常に供給できないといったニュースにハラハラさせられました。

本号の特集は、「同志社と宇宙」です。座談会では、新学長の小原克博先生、SLIMの撮影で有名になったSORAQを開発した生命医学部の渡辺公貴先生、そして、同志社OBのJAXAの足立寛和氏に月面着陸の成功秘話や今後の宇宙開発の展望について語っていただきました。タイムリーなテーマですし、同志社の研

究力を十分に味わっていただければと思います。個人的に興味を持ったのは、座談会で出てきた「第1宇宙速度」という言葉です。その昔、物理で受験したことがあり、言葉は覚えていたのですが、内容はすっかり忘れていました。この原稿を書くにあたり、「第1宇宙速度」と「第2宇宙速度」について学び直しました。「第1」は、遠心力と重力の均衡条件から導かれること、「第2」の方は、運動エネルギーと位置エネルギーを用いたエネルギーの均衡条件から導かれることが分

かりました。衛星軌道に到達するための速度（第1）と地球の重力圏から脱出するための速度（第2）、同じ速度でありながら、次元の異なる視点から導かれている点に神秘を感じました。本号も社員ならびに同志社にご縁のある方々から素晴らしい原稿をお寄せいただきました。ご協力に心より感謝申し上げます。また、編集作業にあたり、広報課の首藤右紀さんには大変お世話になりました。この場を借りてお礼申し上げます。（宮澤）

●同志社広報委員会小委員会委員

○印委員長

- | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|------|-----|-----|-----|----|-----|-----|----|----|----|
| ○大学経済学部教授 | 宮澤和俊 | 仁行造 | 年子貢 | 雄生悟 | 之弥 | 暁文彦 | 奈和子 | 栄一 | 裕之 | 夫健 |
| 大学神学部教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 長谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 |
| 大学文学部准教授 | 杉浦 | 鶴飼 | 長谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 大学社会学部教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 大学法学部教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 大学商学部教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 大学政策学部教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 大学文化情報学部助教 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 大学理工学部教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 大学生命医科学部准教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 大学スポーツ健康科学部教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 大学心理学部教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 大学グローバル・コミュニケーション学部助教 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 大学グローバル地域文化学部助教 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 女子大学学芸学部教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 女子大学現代社会学部准教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 女子大学薬学部准教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 女子大学看護学部教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 女子大学表象文化学部准教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 女子大学生活科学部准教授 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 中学校・高等学校 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 香里中学校・高等学校 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 女子中学校・高等学校 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 国際中学校・高等学校 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 小学校事務長 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 国際学院事務長 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 幼稚園教諭 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 法人事務部長 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 大学広報部長 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 法人事務部校友同窓課長 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 大学広報部広報課長 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |
| 女子大学広報部広報室広報課長 | 三宅三 | 浦浦 | 杉谷川 | 幸 | 隆 | 義貴 | 貴彦 | 加美 | 純子 | 栄一 |

※職名は同志社広報委員会小委員会発足時のものです。

●編集協力 アルカダッシュ

●同志社時報の申し込み

- ・送料（ゆうメール着払い：1冊241円）のみのご負担でご講読いただけます。
- ・お申し込みは、綴じ込みハガキをご利用ください。
- ・宛先 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 同志社大学広報課

同志社時報 第157号
 編集人 宮澤和俊
 発行人 八田英二
 発行 学校法人同志社
 同志社大学広報課同志社時報係
 電話 (075) 251-3120
 印刷所 株式会社あおぞら印刷
 2024年4月1日発行